

アプロードバッサ粉剤DL

[プロフェジン・BPMC粉剤]

農林水産省登録 第15678号

有効成分 プロフェジン…1.0%
BPMC…2.0%

性状 類白色粉末 45μm以下 浮遊性
指数 20以下

毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
20kg×1

危険物：- 有効年限：4年 包装：3kg×8、

特長

- ウンカ類ツマグロヨコバイに効果持続性に優れるアプロードと速効性のあるバッサを混合した粉剤である。
- カーバメート剤、有機リン剤抵抗性害虫に対しても高い効果を発揮する。
- 散布適期の幅が広い。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- できるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく、流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布する。
- 使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 1. ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 2. 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。

安全使用上の注意事項

- BPMCによる中毒に対しては、動物実験で硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されている。
- 眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。比較的低濃度でも魚が平衡失調等を起こすので、養殖池等周辺での使用は避ける。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロフェジンを含む農業の総使用回数	BPMCを含む農業の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ ウンカ類	3~4kg/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内 (小包装投入は1回以内)	5回以内

製品写真



最新の登録内容はこちら

